

2021

2/1

February

No.362

市報 やまぐち



特集 伝える力をのばす 生きた英語教育

2

■ 市政トピックス

6

■ 県央連携都市圏域の情報を紹介「山口ゆめ回廊」

7

■ 新型コロナ 市民の皆様へお願い

7

■ イベントカレンダー

8

英語が話したくなる 山口市の授業



①



②

③

①児童が積極的に手を挙げて発言の様子②授業の最初に毎回チャンツを行う。繰り返し聞いて発音し、リズムに合わせて単語を学習している。③カードを使った英語のクイズに回答する児童とジェナリン ザバラ先生

大殿小 3 年生 外国語活動

● 授業内容 (令和 2 年 12 月 11 日)

体を使ったチャンツ* / アルファベット・英単語の発音練習 / 英語のキーワードから答えを導くクイズ / その他ゲーム 等

*チャンツ…英単語や文章を調子のいいリズムに乗せて発声し、発音やイントネーションを身に付ける英語教授法のひとつ。

授業ごとに明確に目標を設定し、「聞くこと」「話すこと」の基礎がしっかりと身に付くような活動を行っています。授業経験が豊富なジェナリン先生が、英語に親しめるゲームなどを提案して下さるので、児童も楽しんで外国語活動を行い、学習意欲を高めています。

英語を母国語とするジェナリン先生の英語を聞くことで、児童に正しい発音を意識づけることができ、語彙力の向上につながると考えています。



3年2組担任
今里太郎 教諭



山本 凜佳 さん(大殿小3年)

席を立ち、曲をまねて歌ったり、体を動かしたりする授業が楽しいです。ALTのジェナリン先生の母国、フィリピンの文化や生活を知って、海外に行ってみたいと思うようになりました。先生おすすめのフィリピン料理も食べてみたいです。

大内中 1 年生 英語

● 授業内容 (令和 2 年 12 月 11 日)

日常会話(挨拶)の練習 / 英単語の発音練習 / 前置詞の使い方の復習 / 英文をもとに絵を完成させるグループワーク 等

小学校で習う基礎をふまえ、全て英語で授業を行います。文法の学習や書くことが苦手な生徒が多いため、まずは話すことから始め、しっかりと定着させてから書くことに移行しています。

バージェス先生が身振りや小道具を使って、会話したくなるようなユーモア溢れる授業を考えて下さるので、生徒も異文化や英語を楽しみながら、確実に英語力を身に付けているように感じます。



英語科
田中麗央 教諭



中尾 優人 さん(大内中1年)

バージェス先生の授業が毎回楽しみです。発音が聞き取りやすく、単語を覚えるのが得意になりました。休み時間に、バージェス先生と週末の予定などについて英語で話すことも。将来は小学校の先生になって児童と英語で会話したいです。



①



②

③

①グループワークに意欲的に参加する生徒②生徒からの英語の質問に英語でヒントを与えるサイモン バージェス先生③先生に続いて発音の練習をする生徒



岡 学校教育課 ☎ 083-934-2862

伝える力をのばす 生きた英語教育

新しくなった学習指導要領

新学習指導要領は、自ら考え、判断して行動し、これからの社会を生き抜く力を育むため、令和2年度から小学校の内容が改定し、令和3年度から中学校の内容が改定されます(高校は令和4年度に改定)。国際化が進展する中で、国際共通語である英語力の向上は、日本の将来にとって極めて重要な課題であり、今回の改定に合わせて全国で英語教育改革が進んでいます。

使える英語を学ぶ

これからの英語教育では、「聞く」「話す」「読む」「書く」の英語4技能をバランスよく学び、英語を習得することはもちろんのこと、思考力、判断力、表現力等を養い、実際のコミュニケーションに生かせる能力を身に付けることを重視しています。

まず、小学3・4年から、「外国語活動」の授業が新たに加わり、「聞く・話す」を中心に、英語に慣れ親しむ活動が始まります。

5・6年からは、従来の「聞く・話す」に「読む・書く」を加えた「外国語科」が数値による評価を伴う教科となります。アルファベットの大文字・小文字をはじめ、教科書には約600の単語が出てくることなどに伴い、授業時間も増加します。

■市内小中学校の年間授業時間数

	小学 3・4年	小学 5・6年	中学 1～3年
平成 23 年度 ～ 29 年度	なし	外国語活動 年 35 時間	英語科 年 140 時間
平成 30 年度	移行期	外国語活動 年 15 時間	
平成 31 年度		外国語活動 年 70 時間	
令和 2 年度～	外国語活動 年 35 時間	外国語科 年 70 時間	

※本市は先行して、平成 31 年度から授業時間を増加しました。

中学校では、授業はすべて英語で進行します。文法の暗記等「読む」「書く」が中心の授業から、自分自身の考えや気持ちを伝えあう対話的な活動や、実際に活用できる言語活動を充実させ、「聞く」「話す」も総合的に学ぶ授業へと変わります。

ALTとともに英語を身近な言語に

本市では新しい学習指導要領をふまえ、外国語を母語とする ALT (Assistant Language Teacher / 外国語指導助手) や、英語の専科教員等を配置し、より充実した英語教育を進めています。今回は、市内小中学校の授業の様子や英語教育を支える ALT の思いなどを紹介します。

英語教育の授業を支える山口市の ALT

今では、英語教育の現場になくてはならない ALT の存在。本市では、12 人の ALT と市内小中学校の教員が連携し、子どもたちの学びをしっかりとサポートしながら授業を進めています。市雇用の ALT2 人に、授業を行う際に心がけていることや、英語教育への思いについて伺いました。



※写真に写っている 5 人は市雇用の ALT



サイモン バージェス 先生



オフェリア 徳永 先生

「楽しく学べる場を」

市内の中学校 7 校を回って、英語の授業をしています。山口市の生徒は元気がよく、自主的に活動に参加して、英語を学ぶことへの高い意欲を感じます。

生徒がより楽しく英語を学べるよう、クイズを取り入れるなどの工夫をしています。また、文法を説明した後、ゲームでしっかりと定着させ、生徒が自信をもって発言できる雰囲気をつくっています。生徒が不安そうときはアドバイスや説明をし、良いところは褒めて自信につなげています。

そのほかにも、生徒がリラックスして授業に臨めるよう、休み時間や登下校の際には、元気よく挨拶をして、出来る限り生徒と英語でコミュニケーションをとるよう心がけています。生徒たちも自発的に英語で話しかけてくれるので嬉しいですね。生徒には、自信を持って学び続け、将来英語でのコミュニケーションを楽しんで欲しいです。

「教科間や学校間の連携が大切」

英語を身に付けるには、まずは英語を好きになることが一番大切です。好きになれば自ら進んで勉強したくなりますよ。そのためにも、楽しく、面白い授業や活動を心がけています。

授業とは別に、市内の小中学生を対象に、市 ALT と一緒に英語に親しむワークショップ「やまぐち English Day」等の活動も行っています（下記詳細）。ぜひ参加して、英語を母国語とする人の発音や英語の基礎を、若いうちに吸収して欲しいです。

また、未来社会を生きる生徒が広い視野や解釈で物事を捉えられるよう、音楽の授業で英語の歌を歌いながら体を動かすなど、教科間のつながりを大切にしながら授業も展開しています。二年前に小学校で教えた児童を中学校でも担当し、成長を感じるとともに、小学校英語から中学校英語へのスムーズな接続も意識しています。小・中・高校の連携は今後より一層重要になると思います。

会話から確かな語学力と豊かな感性を

大殿小学校の英語専科教員 井町孝子 教諭に、これからの英語教育とそ

の役割についてお話を伺いました。

自ら考え、発信する授業へ
これからの英語教育は、教員が一方的に文法の構造や知識を教える授業ではなく、英語でコミュニケーションをとる中で、文法や単語を自ら発見し、考え、発信していくという児童・生徒主体の授業へと変化していきます。

例えば、ある日の大殿小 6 年生の授業では、グループに分かれた児童がカレーのメニューを考え英語で発表しました。発表を聞いた人は、良い点やその理由、質問を英語で伝え、

発表者は英語で答えます。多くの児童が積極的に手を挙げ、自分の意見を伝えていました。正確な英語を話すことよりも、これまでに習ったフレーズや思いつく単語を組み合わせて、自分の考えを発信すること、会話することを大切にしています。

数年前までは、中学校に入ってから英語を学び始めることが一般的でした。思春期に入ると人前で間違えることへの不安や聞き慣れない音への苦手意識が強くなる一方、幼い子ほど面白い音を真似ることが上手で、興味や吸収力があります。早いうちから英語に慣れ親しみ実際に話すことで、スムーズに英語を身に付けることができると思います。

英語は世界を広げてくれる

英語教育の役割は、英語が話せるようになることだけではありません。英語を通じたコミュニケーションを体験し、その楽しさや大切さを感じ取るようにすること、相手の意図や要点を的確に理解する力を養うことも役割の一つです。英語での対話を通じた学習は、豊かな感性や表現力を培うこともできると思います。

また、ALT から母国の文化について聞くことは異文化理解につながります。日本と外国の文化の違いを知り理解を深めること、多様なものの見方や考え方があっても英語とともに子どもたちに伝えていきたいと思えます。

大殿小 英語専科教員 井町 孝子 教諭



カレーのメニューを英語で発表する大殿小 6 年生



英語で ALT と会話する大内中 1 年生



学校教育課 吉岡 明美 主幹

「時代に即した英語教育を」

社会のグローバル化が急速に進むなかで、日本の子どもたちの英語力を強化することは重要な課題です。

子どもの英語力を伸ばし、より学びを深めるためには、現場で授業をする教員の指導方法も変えなければなりません。電子黒板やタブレット等の ICT 機器を活用したり、「英語を使って何が出来るようになるか」を明確にした「聞く」「話す」重視の授業を展開したりと、新たな英語教育がすでに始まっています。今後も小学校教員への英語教育の研修や、中学校英語科教員へのデジタル教材の研修等を実施し、学習指導要領に基づいた指導方法・教材で英語教育が行えるよう教員とともに研究を続けていきます。

今後も授業の改善・改革に真摯に取り組み、英語教育環境の充実に努めるとともに、これまで以上に教育機関が連携して、子どもたちの円滑な学びをサポートします。



↑令和 2 年 12 月開催時 テーマはクリスマス

↓令和元年 7 月開催時

●やまぐち English Day とは？

市内の小・中学生を対象に、市の ALT と共に英語に触れ、親しむ活動を行っています。市内の地域交流センターなどで、中学生は年 1 回、小学生は 1 学期末と 2 学期末に 6 会場で開催しています。

昨年 12 月には、中学生を対象にオンラインからでも参加できるかたちで開催し、約 15 人の参加がありました。今後の開催予定や詳細については、学校教育課までお問い合わせください。

問 学校教育課 ☎ 083-934-2862

美祿 展覧会
「この土地とともに生きる」

この先も「この土地とともに生きる」ために必要な「目」とは。
日時 2月14日(日)～23日(火・祝) 10時～17時
所申問 秋吉台国際芸術村(秋芳町秋吉50) ☎0837-63-0020

山陽小野田 岩崎寺所蔵山口県指定有形文化財仏像の一般公開

平安時代中期から鎌倉時代初期に制作された7軀の仏像を一般公開します。
日時 2月18日(木) 9時～16時
場所 岩崎寺(大字有帆2289-1)
問 山陽小野田市社会教育課 ☎0836-82-1204

萩 HAGI TRAVEL PASS 2021 WINTER

グルメや観光施設等の情報を集約したパスポート。一冊300円。
販売・利用期間 3月31日(水)まで
販売・利用場所 萩市内各所
問 萩市観光協会 ☎0838-25-1750

宇部 音楽の絵本 ～バレンタイン～

ロマンチックな曲がいっぱい!
日時 2月14日(日) 14時から
場所 渡辺翁記念会館(朝日町8-1)
料金 3歳以上3,800円、ペアチケット6,800円(全席指定)
問 宇部市文化創造財団 ☎0836-35-3355

山口県央連携都市圏域では、多彩なイベントを開催中。さらに多くの情報は右の二次元コードから。



津和野 森鷗外記念館企画展「守る、鷗外」

日時 2月28日(日)まで 9時～17時(月曜休館)
料金 一般600円、中高生400円、小学生250円
所問 森鷗外記念館(町田イ238) ☎0856-72-3210

防府 梅まつり

稚児舞奉納や人形感謝祭、吊るし飾り「うめもん」等でおもてなし。
期間 2月21日(日)～3月7日(日)
所問 防府天満宮(松崎町14-1) ☎0835-23-7700、防府市まちの駅うめてらす(松崎町1-20) ☎0835-28-0500

新型コロナ 市民の皆様へのお願い

問 健康増進課 ☎083-921-2666

令和3年1月7日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国から緊急事態宣言が発出されました。市民の皆様におかれましては、感染を拡大させないよう、次の取り組みにご協力をお願いします。

県をまたぐ移動についての注意

□受験など、やむを得ないものを除き、対象区域への移動については自粛してください。また、対象区域から、帰省や旅行など本市への移動を考えている家族や友人に、皆様から自粛を強く働きかけてください。

□やむを得ず対象区域から戻られた方や、本市へお越しになった方は、2週間は体調管理に努めるとともに、体調が優れないときは外出せず、休養してください。なお、発熱や咳など、感染を疑う症状が出た場合には、以下の相談先に連絡し、医療機関を受診してください。

【相談先】山口県受診・相談センター#7700または ☎083-902-2510(毎日24時間対応)、山口市受診相談ダイヤル ☎083-921-2673(平日8時30分～17時15分)

□対象区域以外への移動は、移動先の地域の感染拡大の状況や自治体の発する情報に留意して、慎重に判断するとともに、移動される場合は万全の感染防止対策を講じてください。

感染防止・予防対策の徹底

□会話の際にはマスクを着用し、大人数・長時間での会食には特に注意するなど、感染防止対策を徹底するとともに、感染防止対策に取り組む飲食店の利用をお願いします。
□感染を予防するための最も効果の高い対策は、皆様一人ひとりの感染予防に対する意識です。「新しい生活様式」を実践いただき、3密を避け「マスクの着用」「手洗い」「感染リスクが高まる『5つの場面』」に注意するなど感染予防対策の徹底をお願いします。

差別や偏見の防止

□新型コロナウイルス感染症に限らず、感染症は誰でもかかる可能性があります。感染者や医療従事者等への差別や偏見は決してあってはなりません。感染に関して、根も葉もない噂を広げることは、厳に慎んでください。経過観察を終え、検査で陰性が確定した方が、他の方にうつすことはありません。一人ひとりが相手を思いやる、そうした気持ちをお忘れず、冷静な対応をお願いします。

TOPICS
市政トピックス



福祉大に進学されています。
問 スポーツ交流課 ☎0833-934-2873

づくりや地域に根差した活動を展開されることを期待している」と激励しました。
白松隊員の任期は最長で令和5年12月31日までです。
問 協働推進課 ☎0833-934-2966

表紙の写真
「チョコリートの支出金額 日本」
表紙の写真は、徳地堀の洋菓子店「tete」オーナーの赤木さん。「ビントゥバー」というこだわりの製法でチョコリートを作っていらっしゃいます。

東京ヤクルトスワローズ 山野太一投手が市長を訪問

令和2年12月23日(水)プロ野球・東京ヤクルトスワローズからドラフト2位指名を受けて入団した山口市小郡下郷出身の山野太一投手(21)が山口総合支所を訪問され、渡辺市長にプロ入りを報告されました。
山野投手は、渡辺市長にサインポールとサイン色紙を贈り、「山口の皆さんにヤクルトのファンになって応援してほしい。新人王を取れるような活躍をしたい」と抱負を語りました。目標の選手にヤクルトの石川雅規投手と、元投手で福岡ソフトバンクホークスの工藤公康監督を、対戦してみたい相手には読売ジャイアンツの坂本勇人選手らを挙げられました。
渡辺市長は、徳地地域の特産品である「粘り気の強い「徳地やまのいも」を山野投手に贈り、「粘り強い選手になって欲しい」と激励しました。



山野投手のサイン色紙を手に記念写真

山野投手は小郡小を卒業後、高川学園中・高に進学し、その後、東北福祉大に進学されています。

阿東地域で活動する地域おこし協力隊員に委嘱状を交付

1月8日(金)、都市部の人材が地域活性化に取り組みながら定住を目指す「地域おこし協力隊」に、本市出身でこのたび埼玉県さいたま市からリターンされた白松孝憲隊員を任命しました。白松隊員は理学療法士として10年間勤務した経験を生かして阿東地福地域が抱える課題解決や、高齢者の健康づくりなどに取り組まれます。

同日、山口総合支所で行った委嘱状交付式で、白松隊員は「自宅訪問による定期的な体力測定や健康チェックなどをして、何歳になっても住み慣れた地域で健康に暮らせるまちづくりを進めたい」と述べられました。
市長は「理学療法士として培ってこられた経験やスキルを発揮し、まち



白松隊員(左)と市長

企業訪問バスツアーを開催

1月8日(金)、山口県央部での就職を検討している学生を対象に、県央部の企業の魅力を紹介する「企業訪問バスツアー2021」を開催しました。このバスツアーは本格的な就職活動を始める前に、やまぐちで働く自分をイメージしていたため、実施したもので、この日、大学生など8人が参加し、株式会社コア中四国カンパニー西日本eR&Dセンター(山口市)など4社を訪れました(うち1社はオンライン訪問)。

参加者からは「訪問した会社はどれも魅力ある企業で、今後の就職活動に向け参考となる良い機会だった」との声が聞かれ、大好評でした。
問 定住促進課 ☎0833-934-4646



オンライン訪問の様子



「チョコに熱狂する」という意味を込めたキャンペーン「チョコフールやまぐち!!」を山口商工会議所が行われています(2月末まで)。写真は新山口駅の南北自由通路。
問 広報広聴課 ☎083-934-2753

「チョコリートの支出金額 日本」
表紙の写真は、徳地堀の洋菓子店「tete」オーナーの赤木さん。「ビントゥバー」というこだわりの製法でチョコリートを作っていらっしゃいます。
チョコリートといえば、2018年の家計調査(総務省)で、山口市の世帯あたりのチョコリートの年間支出金額が1位(2万9026円)だったことをご存じですか?2位の名古屋(7486円)と比べると、どれだけ抜けているかということが分かります。
ちなみに市民を惹きつけてやまないチョコリートの魅力とは。赤木さんに伺うと「やはり美味しいということ。美容・健康にも良いのでこの機会にチョコのことももっと知っていただき、役立ててほしい」とのことでした。



イベントカレンダー

2/10 (水) ~ 4/12 (月)

企画展 料亭「祇園菜香亭」を彩った陶磁器展

所 山口市菜香亭 大広間展示室 (下の間)
☎ 083-934-3312

菜香亭の歴史とともに使用されてきた陶磁器を紹介します。

2/13 (土)

まちの音楽室CDコンサート【ベートーベンの夕べ】

所 山口市菜香亭
問 やまぐち街なか大学事務局
☎ 080-5238-3398

名演奏に触れるCDコンサートです。今回は、生誕250年を迎えたベートーベンの楽曲を楽しみます。

2/17 (水) ~ 7/25 (日)

「君に会いたい。」
- 中原中也の友情

所 問 中原中也記念館
☎ 083-932-6430



本展では、さまざまな友人たちとの関係を紹介しながら、中也にとって「友情」とは何かを探ります。

2/19 (金) ~ 3/14 (日)

大殿ひなさんぽ【おひな様展示】

所 大殿大路周辺
問 大路ロビー
☎ 083-920-9220

大内文化・明治維新の史跡が多く残る大殿地域をおひな様で彩ります。

2/21 (日)

冬季企画展ギャラリートーク

企画展「山口で奏でた音楽～近代の和楽と洋楽の広がり」の展示解説を、担当学芸員が行います。

れきみんファミリーデー「炭火アイロン」

所 問 歴史民俗資料館
☎ 083-924-7001

2/21 (日)

大原湖イベント
餅つき体験

所 問 ふれあいパーク大原湖
☎ 0835-58-0200

杵と臼を使った本格的な餅つきが楽しめます。

開催中のイベント

2/7 (日) まで

やまぐち新進アーティスト大賞ノミネート作品展

第11回やまぐち新進アーティスト大賞の最終選考にノミネートされたアーティストの作品を展示します。

所 C・S赤れんが
問 文化交流課
☎ 083-934-2717



2/14 (日) まで

鎌倉彫作家「高木洋之助」作品展

小郡文化資料館が所蔵する「高木洋之助」の魂のこもった作品全21点を、初めて一堂に公開

所 問 小郡文化資料館
☎ 083-973-7071

心のかようサービス

全国的な新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、1月の成人式を延期とさせていただきます。新成人の皆さんをはじめ、御家族や関係者の皆様の御理解と御協力に感謝を申し上げます。

さて、本市では現在、便利で豊かな未来社会「ソサエティ5.0」の実現に向けて、情報通信技術等を活用した「スマート自治体」の取組を進めており、その一環として、転入届の手続き時に最低限の記載で届出が完了するシステムを、山口総合支所において県内で初めて導入します。

また、住民票の写し等の交付申請書に記載の必要な情報が、運転免許証やマイナンバーカードから読み取れたり、窓口の混雑状況や順番をスマートフォンで確認できるサービスも順次導入し、「書かなくていい」待たなくていい「サービスの実現を進めることとしています。

市民の皆様には、コロナウイルス感染症防止対策にも繋がるこうしたサービスを御利用いただくことで、時代の流れに寄り添った心のかよう取組を実感していただきたいと思います。

山口市長 渡辺純心

